



スマレジ

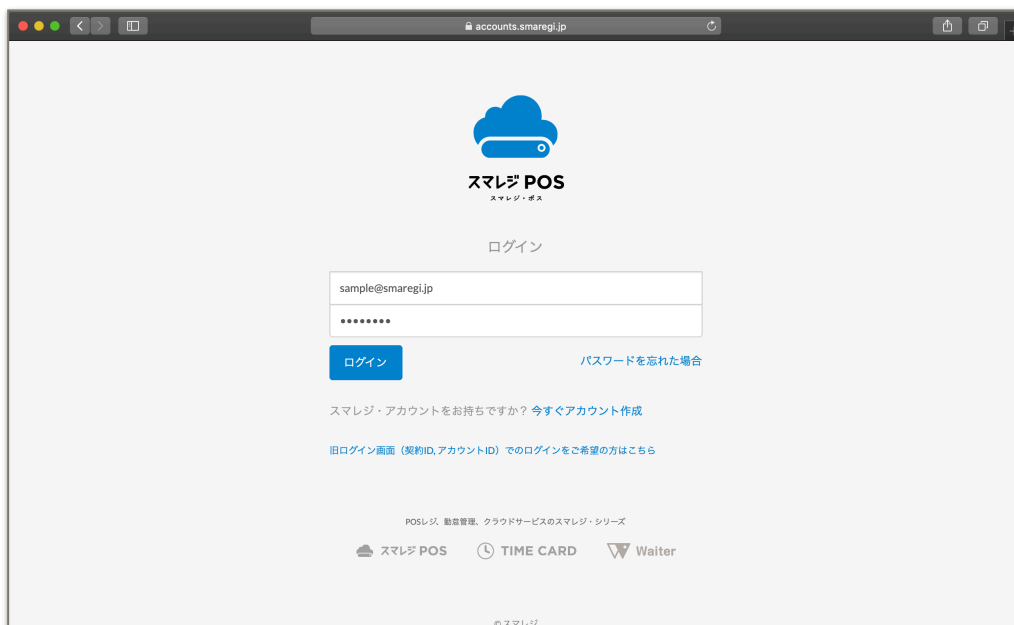
管理画面マニュアル



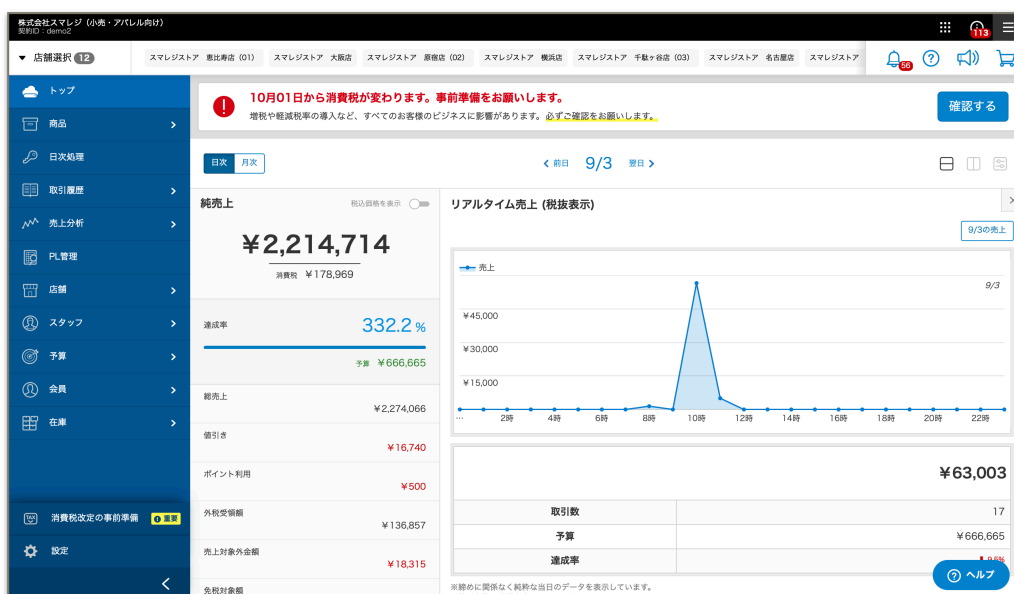
契約ID

■ 管理画面にログインする

1. スマレジログイン画面をブラウザで開き、ログイン情報を入力しスマレジにログインします。
※インターネットを開き、以下のURLをブラウザに直接入力するか、スマレジ公式HPの右上[ログイン]よりアクセス可能です。<https://accounts.smaregi.jp/login>



2. ログインに成功するとスマレジ管理画面のトップページが表示されます。



■ 店舗の情報を登録する

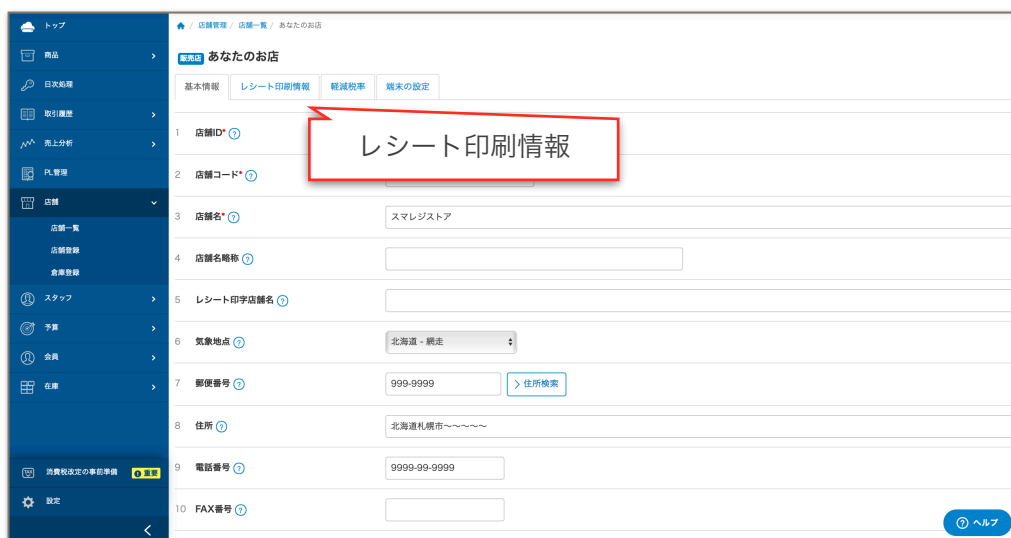


動画で確認する

1. 店舗一覧画面から対象の店舗名を押下します。 [店舗] > [店舗一覧] > [店舗名(あなたのお店等)]



2. 住所や電話番号などレシートに印字する情報を入力し、店舗設定を行います。
レシートロゴやレシートメッセージは[レシート印刷情報]タブより設定を行います。



■ 部門（カテゴリー）を登録する



動画で確認する

1. 部門新規登録画面を開きます。[商品] > [部門(カテゴリー)] > [部門新規登録]
項目名に「*」が表示されている項目が必須入力項目です。その他入力が必要な項目を入力して、[登録] を押下すると部門が登録されます。

▼ 質問が多い項目について

・ 5 部門グループ

複数の分門をグルーピングして売上集計したい場合に設定します。（予め部門グループ登録が必要）

・ 6 親部門

部門を階層化して管理・売上集計したい場合に設定します。（予め親部門になる部門登録が必要）

・ 12 免税区分

部門販売を行う際に免税を適用したい場合、一般品・消耗品の区分設定を行います。

・ 13 税設定

軽減税率区分を部門に設定することができます。部門販売時に適用される他、軽減税率区分設定をした場合、軽減税率設定がされていない部門内商品は全て軽減税率の商品として販売されますのでご注意ください。

・ 14 端末表示カラー

レジの販売モードがかんたん販売の場合、部門ボタンにカラーが適用されます。

■ 商品を登録する



動画で確認する

1. 新規商品登録画面を開きます。 [商品] > [商品登録] > [新規登録]
項目名に「*」が表示されている項目が必須入力項目です。その他入力が必要な項目を入力して、[登録] を押下すると商品が登録されます。

※CSVデータを扱える方であれば、複数商品を一括アップロードすることも可能です。

詳細や手順については以下のスマレジヘルプサイトをご覧ください。

【CSVで複数商品を一括登録する】<https://help.smaregi.jp/hc/ja/articles/203854898>

▼ 質問が多い項目について

・2 商品コード

バーコードリーダーを使う場合、読み取るバーコード番号を入力します。

バーコードがない場合、適当な数字を入力します。基本設定で[商品コード自動裁判]をONにしている場合、自動で商品コードを入力させることも可能です。（小売店以外の店舗にオススメ）

・6 オープン価格

レジで商品ボタンをタッチした時に都度金額入力を行う場合は[オープン価格]にします。

・8 税設定

軽減税率の設定をしたい場合[軽減]にします。会計時に都度選択する場合[販売時に選択]にします。

例) 食品物販＝軽減 店内飲食か持ち帰りか選択できる飲食物＝販売時に洗濯

・12 サイズ / 13 カラー

サイズやカラー展開している商品の場合、登録中の商品のサイズ・カラーを入力できます。（レジ上に表示される項目です。）

こちらを設定する場合、[グループコード]も設定してください。（同一コードでグルーピングされます。）

[14 説明]の下にある[詳細設定内容]というグレーのバーを押下すると表示されます。

・25 在庫管理区分

在庫管理対象外となり棚卸対象から除外されます。

・32 運用開始日時

設定をした日時以降にアプリでデータ同期をすると、表示され販売可能になります。

■ スタッフを登録する



動画で確認する

レジ操作時にスタッフを選択して、会計をしたスタッフが誰なのか記録を残す場合は登録してください。
管理者以外に管理画面にログインできるユーザーを増やしたい場合にも利用します。

1. スタッフ登録画面を開きます。 [スタッフ] > [スタッフ登録]
必須項目を入力して[登録]を押下します。複数店舗ある場合、[取扱店舗]で所属店舗設定も可能です。
※スタッフに管理画面へログインさせたい場合、[ログイン]を[する]にします。（詳細は2を参照）

2. ログインを[する]にする場合、事前に[役割・役職]を登録してください。 [スタッフ] > [役割・役職登録]
 - ・ここで設定する権限は管理画面の権限となります。アプリには権限の概念がありません。
 - ・権限を全て「使用不可」にしている場合でも、アプリへのログインは可能です。



デフォルトで利用できる支払方法は[現金][クレジット]のみで、他の支払方法を利用する場合は支払方法を登録する必要があります。

- 支払方法設定**

新規支払方法登録

支払方法ID	支払方法名	支払方法分類	約稿フラグ	表示フラグ	表示番号▲	取扱店舗
1	商品券 (約稿無し)	商品券	約稿なし	表示する	1	スマレジストア 大坂店 スマレジストア 恵比寿店 (01) スマレジストア 横浜店 (3店舗以上は省略)
2	商品券 (約稿あり)	商品券	約稿あり	表示する	1	全店舗
3	商品券 (1,000円)	商品券	約稿なし	表示する	10	全店舗
4	商品券 (2,000円)	商品券	約稿なし	表示する	10	全店舗
5	ポイント		約稿なし	表示する	20	全店舗
6	売掛金		約稿なし	表示する	20	全店舗
7	銀行振込		約稿なし	表示する	20	全店舗
8	電子マネー	電子マネー	約稿なし	表示する	20	全店舗
9	クーポン		約稿なし	表示する	20	全店舗
10	クレジットカード (VISA)	クレジット	約稿なし	表示する	20	全店舗
11	クレジットカード (JCB)	クレジット	約稿なし	表示する	20	全店舗

- 新規支払方法追加

1	支払方法ID*	117
2	支払方法分類	
3	支払方法名*	電子マネー
4	単価	
5	約款あり	☒ 約款あり ☐ 約款なし
6	有価証券取扱	☒ 有価証券 ☐ 有価証券ではない
7	表示順	
8	端末表示	☒ 表示する ☐ 表示しない
9	取扱店舗	☒ 全ての店舗を選択 ☒ スマレジス ☐ スマレジ ☒ スマレジス ☐ スマレジ ☒ スマレジス ☐ スマレジ

※ 有価証券取扱は、税抜5万円以上の支払いでも、収入印紙を貼らない場合は[有価証券ではない]

■ クイックコマンドの登録



動画で確認する

スマレジアプリに値引金額や割引率を設定したショートカットボタンを配置することができる機能です。



1. クイックコマンド登録画面を開きます。 [設定] > [販売設定] > [クイックコマンド] > [新規登録]

【合計コマンド】 会計全体に対して適用するボタン

【単品コマンド】 商品単品に対して適用するボタン

新規クイックコマンド追加

1 ヘッダID* 13

2 名前* 全店共通クイックコマンド

3 店舗区分* 全店

合計コマンド
合計コマンドは、スマレジ端末の「チェックアウト」前に表示されるコマンドです。

+ 行追加

並び順	ボタン名	コマンド	値	ボタン色	表示	操作
1	10%割引	割引	10 % 割引	#89eade	☒	行削除
2	20%割引	割引	20 % 割引	#83bde6	☐	行削除
3	500円値引き券	値引	500 円 値引	#ee87e1	☒	行削除
8	値引リセット	価格リセット		#a1909c	☒	行削除

表示
チェックが入っている場合、アプリに表示

ヘルプ



動画で確認する

■ 予算の登録

予算（売上目標）を店舗別に設定することが可能です。月別・日別で設定できます。

1. 月別予算設定画面を開きます。 [予算] > [月別予算設定]

設定したい店舗を選択すると、予算金額入力ができるようになるので、入力して保存してください。

年月	予算金額	操作
	9000000	日別予算設定
	9000000	日別予算設定
3 2019/11	10000000	日別予算設定
4 2019/12	12000000	日別予算設定
5 2020/01	10000000	日別予算設定
6 2020/02	9000000	日別予算設定
7 2020/03	9000000	日別予算設定
8 2020/04		日別予算設定

2. 月別に設定した予算は日割りされますが、日毎に細かく設定したい場合、

月別予算設定画面で設定したい月の[日別予算設定]を押下すると、日別予算設定画面が開きます。カレンダー表記されるので設定したい日付を押下して日次予算金額を入力してください。

日次予算金額	日別予算設定
300000	日別予算設定

スマレジ社員が教える



はじめよう！
スマレジ
Presented by **スマレジ**



「はじめよう！スマレジ」

現役スマレジ社員がスマレジの使い方を
丁寧に説明するYoutubeチャンネルです。

店舗運営に役立つ情報を配信中！

スマレジ AppMarket
友だち募集中



「スマレジ・アプリマーケット」LINE公式アカウント

スマレジの機能紹介、活用事例、新着アプリについて紹介します。
スマレジを活用し、売上アップと業務効率化を目指しましょう！